



令和4年4月28日
 睦沢町上之郷1736
 睦沢町立睦沢こども園
 0475-44-0050



新緑の若葉がまぶしい季節になりました。桜の花びらも散り、緑の葉っぱが見えると、「さくらの花がなくなって、緑になっちゃったね。あっちも緑だし、あっちも緑。」と寂しそうにつぶやいている子どもがいました。季節の移り変わりを感じることができたようです。

入園・進級し、1か月が経とうとしています。初めて園に入園した子どもたちは、「ママがいい。」と泣いていた子どもも、今では好きな遊びを見つけて、遊んでいる姿が見られるようになってきました。「こども園は楽しいから、毎日いきたい」と思えるような、園でありたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症がまだ落ち着きません。園では、手指の消毒・換気・トイレ、共有の教材、教具などの消毒、3・4・5歳児は、できるだけ同じ方向に座り、活動したり給食を食べています。御家庭でも、毎日の検温の御協力ありがとうございます。活動を制限せざるをえないこともありますが、園の活動においては、なるべく取り組めるように考えていきたいと思ひます。御理解・御協力をお願いいたします。4月初旬、年間行事予定を配布しましたが、行事の中止・変更等も今後考えられますので、毎月配布します、月の行事予定を確認してください。急な中止・変更等は、「でんごんぱん」でお知らせしますので、確認をお願いします

5月のねらい

0歳児・新しい環境に慣れ、生活リズムを整えながら保育者と触れ合い、安心して過ごす。

- ・外気に触れ、心地よさを感じながら、散歩や戸外遊びを楽しむ。

1歳児・保育者に見守られて、身の回りのことを自分でしようとする。

- ・探索活動を楽しんだり、身近な自然に興味をもったりする。

2歳児・身の回りのことを、保育者に手伝ってもらいながら、自分でやってみようとする。

- ・自分の好きな遊びを見つけて、保育者と友達と一緒に身体を動かす楽しさを味わう。

3歳児・園生活の仕方を知り、手伝ってもらいながら、自分でやってみようとする。

- ・自分の好きな遊びを見つけて楽しむ。
- ・身近な自然に触れながら、戸外で遊ぶ心地良さを感じる。

4歳児・生活の流れが分かり、できることは自分で行う。

- ・友達や保育者と一緒に、戸外で身体を動かしたり、友達と関わったりすることを楽しむ。
- ・身近な初夏の自然に興味・関心をもち、見たり触れたりする。

5歳児・生活に必要なことが分かり、自分たちで活動を進める喜びを感じる。

- ・友達と一緒に伸び伸びと身体を動かしたりして、戸外で遊ぶ楽しさを味わう。
- ・身近な自然に関わりをもち、興味・関心を高める。



毎月の園だよりでは、子どもたちがどのように遊んでいるのか、どんなことをして過ごしているのか保護者の方にお伝えします。その他、お願いやお知らせなども掲載していきますので、毎月御覧ください。



2歳児(こあら組)の姿

入園・進級をして1か月が経ちました。4月初旬は新しい環境に不安を感じ、緊張する様子が見られましたが、少しずつ新しいクラスにも慣れて子どもたちの笑顔で過ごせるようになりました。

戸外では、保育者が大きなシャボン玉をつくと追いかけてみたり、虫をみつけて興奮して「いたよ！」と保育者や友達に知らせ動きをよく見て元気いっぱい遊んでいます。

室内では、ままごとや積み木、絵本、体操を保育者や友達と一緒に楽しんでいます。ままごとでは保育者の前にお皿に乗せたかたもの置いて「はい。」と言ってやり取りを楽しんだり、読んでほしい絵本を持ってきて、保育者に読んでもらったりして、安心して過ごしています。

生活面では、トイレ、手洗い、ズボンの着脱を保育者に見守ってもらいながら、自分でやってみようする姿がみられています。上手いかない時は、手を添えて一緒に取り組み、できたらたくさん褒めて自信に繋げていけたらと思います。御家庭でも、できたことはたくさん褒めていただけたらと思います。

5歳児(ほし・つき組)の姿

進級して1ヶ月が経ちました。新しいクラスの名札をもらい、嬉しそうに笑顔いっぱい期待をもって登園し、戸外で大縄跳びや鉄棒に挑戦する子ども、室内では積み木を高く積み上げ、友達と一緒に楽しむ姿が多く見られています。また、年長になった自覚が日に日に増してきて、当番活動に友達と声を掛け合い、力を合わせ取り組む姿が見られるようになってきました。

春の自然への関心も高く、戸外では、春の草花を使った色水づくりを楽しみ、「黄色になった」「これはお茶！」と色の変化を楽しみ、何度も取り組む中で、水の量の違いから出来る色水に違いがあることに気づく子どもの姿も見られ試行錯誤を楽しんでいました。また、暖かくなり、戸外で体をたくさん動かせる時間を作り、これからも元気に過ごせる身体作りをしています。

小学校への期待も少しずつもてるように活動の中で取り入れたり、睦沢小学校へ行き、校内や校庭をみたり、実際に授業を受けたりする機会もあります。1年を通して、様々な活動を経験し、成長に繋げていきたいと思ひます。こども園生活最後の一年、笑顔で毎日楽しく、友達や保育者と一緒にたくさん遊び、思い出を作っていきたいと思ひます。

わくわく広場

日時:5月18日(水)
 時間:10:00~11:00
 対象:未就園児
 集合場所:子育て支援室
 内容:おもちゃで遊ぼう
 4・5月生まれの誕生会
 ★睦沢こども園にお申込みください。
 お待ちしております。
 0475-44-0050



園庭開放・おはなしの広場

日時:5月11日(水) 9:50~11:00
 おはなしの広場11:00~11:30
 25日(水)9:50~11:30
 対象:未就園児
 場所:睦沢こども園園庭・子育て支援室
 ★気軽に遊びにきてください。



~5月の歌~

♪おうちでも歌って
 みましょう。
 ・こいのぼり
 ・ことりのうた
 ・さんぽ
 ・手をたたきましょう
 ・森のくまさん
 ・おつかいありさん

これからの季節、日差しが強く、気温が上がる事が予想されます。気温が高い場合、園服を着用しないで登園が可能です。気温に応じて、保護者の方の判断でかまいません。園服を着用せず、登園する場合は、男の子は左胸のポロシャツに名札を付けてください。女の子は左のスカートの吊り紐に名札を付けてください。



令和3年度末に、PTAさんから、子どもたちへ、ままごとや積み木、人形等を買っていただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございます。

1歳児



新しい玩具に、目をキラキラさせて夢中で遊んでいます。新入園児のお子さんは初めての集団生活が不安で泣いてしまう姿がありますが、少しずつ保育者の顔も覚えて泣く時間も短くなりました。保育者に絵本を読んでもらったり、触れ合い遊びをしたりして安心して過ごしています。戸外では、シャベルを片手にバケツに砂を入れて嬉しそうに保育者に見せたり、ボールを足で蹴ろうとする姿も見られています。園外散歩にも行き、田んぼの水が波立っているのを見たり、カエルの鳴き声を聞いたり、たんぼぼを手にして喜んだりしている姿が見られました。ヘリコプターを見つけると、指を差して教えてくれました。保育者が手を振ってみると、真似をして手を振っている姿がみられました。

2歳児



なかよし広場の砂場の近くにあるテーブルの椅子を、道路に見立てて、トラックを走らせていました。他の子どもも「何か楽しいことしてる」と思ったのか、トラックを持ってきて、真似をしていました。ままごとも大好きで、お皿の上にくだものをたくさん乗せて食べる真似をしていたり、友達にくだものをあげたりしたりしてやりとりを楽しんでいました。遊戯室ではコンビカーに乗って遊戯室を走ったり、友達の後について走ったりする姿もあり、友達を意識しているようでした。保育室も変わり、不安な姿の子どももありますが、保育者と一緒に好きな遊びをしたり、絵本を読んだりしながらゆったりと過ごしています。

3歳児



始めてのことばかりのうさぎ組、りす組の子どもたち。毎日登園し、保育者や友達と一緒に取り組んでいくことで、1つ1つできることが増えています。お家の方のことを思い出し、不安になって泣いてしまうこともあります。「今日はお外に行くよ。」「今日は粘土をするよ。」と保育者から聞くと、泣き止む子どもがいます。また、友達と一緒に遊ぶより、自分のしたい遊びを見つけて遊んでいます。友達や保育者と一緒に様々な体験をすることで、友達へ目が向くようになり、友達への興味が湧いてきて、少しずつ「〇〇ちゃんと遊びたい」「〇〇くんと一緒にいい」という成長につながります。園に入園したから、すぐ友達と遊べるわけではありません。急に着替えがでるわけではなく、園と御家庭との連携・御協力が大切になってきます。お子さんの成長を長い目で見ていながら、お子さんの成長を楽しんでいきましょう。

4歳児



進級して新しい名札やカラー帽子が嬉しいようで、「先生、黄緑になったよ。」「僕は紫。」と嬉しそうに教えてくれました。たらいの中で日光浴をしていたカメが、うんちをしていました。子どもたちは何か分からなかったようで「先生、これは何？」「茶色いのは何？」「うんちかな？」と友達同士、自分の考えていることを話していました。「うんちだね。」と教えてもらおうと「これがうんちか。」と真剣な顔でしばらく見ていました。クラスでの制作も夢中になって作っています。うさぎ組・りす組の経験を生かしてはさみで紙を切ったり、紙テープを切ったりして自分の作りたいものを作っていました。園外保育で茂原公園にも行き、公共の場での約束を守って楽しく過ごせました。

5歳児



進級して1つ大きくなったことが嬉しいようで、難しいことにも挑戦しています。制作では、真剣な眼差しで一生懸命はさみで切っており、作り終わると嬉しそうに教えてくれます。戸外遊びではドッジボールをしたり、大縄に挑戦しています。なかよし山の工事があり、ショベルカーが大きいトラックに積まれてきました。子どもたちはすぐに駆け寄り、トラックを見たり、工事中のショベルカーを見たりしました。むつざわ号に乗り、4月20日の尼ヶ台総合公園への園外保育は残念ながら雨で中止になりましたが、遊戯室で遊んだり、みんなで間隔をあげながらお家の人に作ってもらったお弁当を食べました。